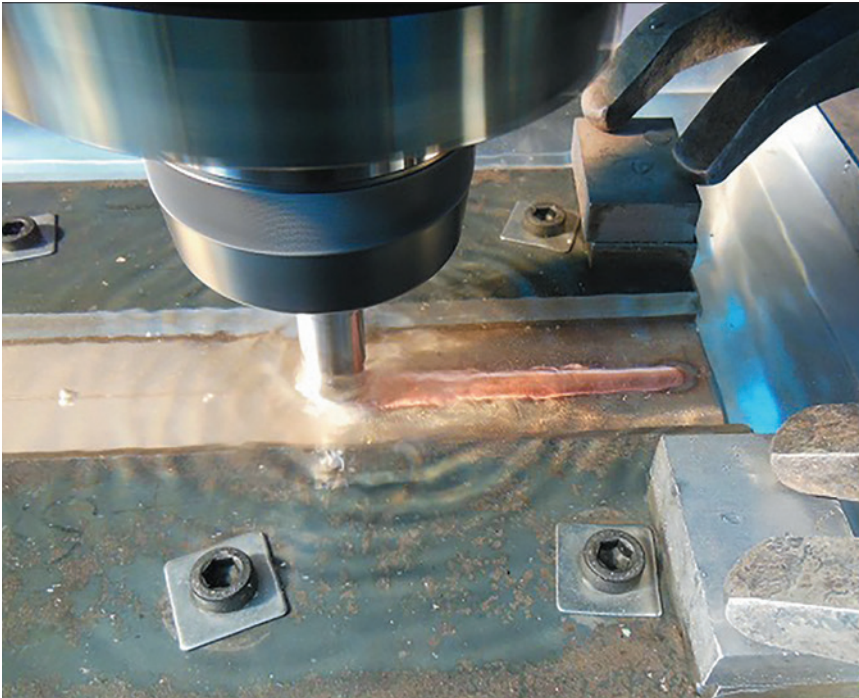


FSW (摩擦攪拌接合/Friction Stir Welding)



FSWは高速回転ツールを金属材に押し当て、発生する摩擦熱と回転力によって表面を流動化させて接合を行う技術です。微細な結晶粒のレベルで接合部を構成するため、従来の溶接工法に比べて強度が高く、ひずみや変形が少ない仕上がりが特徴です。また、溶接焼けによる変色が起こらず、加工後の品質が向上。さらに銅合金接合も実用化され、金属建材の可能性を広げます。

特徴

- 最新設備による最先端の接合技術
- ひずみの少ない高品質な板材接合
- 少量かつ多品種の製作に対応
- 市場にない長尺・広幅の板材や製品を製作

技術仕様

対応可能素材

アルミ (1.5~10.0mm)
 銅合金 (1.5~6.0mm)
 マグネシウム (1.5~10.0mm)
 *1パスの数値

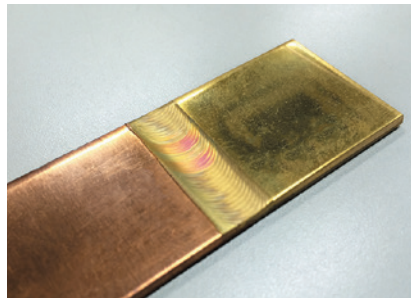
対応サイズ

~W2800 x L4000mm
 (寸法を超える場合は要相談)

FSW接合は材料以外の素材を用いずシールドガス不要。スパッタや有害物質の金属粉塵も皆無



最新鋭のFSW (摩擦攪拌接合装置)

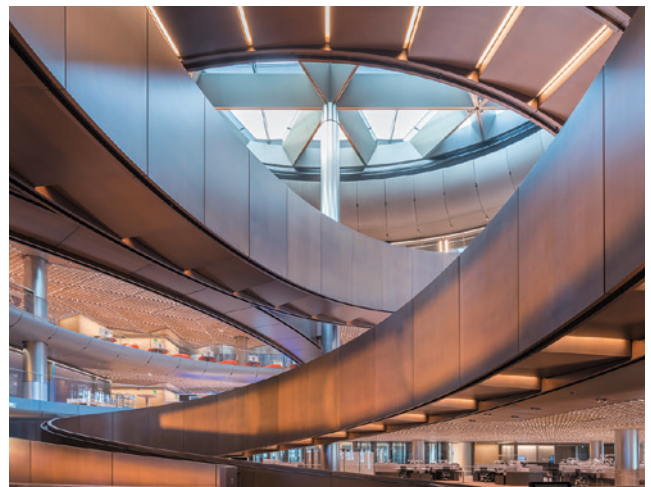


異なる金属同士の接合も可能

事例



Bloomberg European headquarters (ブルームバーグ新欧州本社屋)
 外装フィン (銅合金)



Bloomberg European headquarters (ブルームバーグ新欧州本社屋)
 ランプ螺旋階段 (銅合金)